



にかほ 議会だより

2.1 2023
vol.74



1月2日 八幡神社御頭巡行（小砂川）



12月定例会・1月臨時会

定例会・臨時会概要

- 審議概要と議会の視点…… 2～6
- 議案・賛否一覧…… 7
- 一般質問…… 8～11
- 議員と語ろう…… 11
- 編集後記ほか…… 12



燃料費高騰が市の財政へ大きく影響

市議会は12月定例会(11月25日)・12月9日、1月臨時会(1月13日)が招集・開催されました。

12月定例会 (令和4年第7回)

12月定例会では、令和4年度各会計補正予算10件、条例改正11件、教育委員の人事案件1件などを含む議案24件、陳情4件、議提3件が上程されました。継続審査となった陳情1件を除き、全て承認、可決、採択としています。

今定例会において顕著だったのは、長引くコロナ禍の影響や、物価高騰による生活弱者への対応です。少子高齢化の進行による人口減少の深刻化に歯止めが掛からない中、多くの産業で働き手不足が叫ばれており、本市においても同様の状況にあります。

市職員の定年年齢の段階的引き上げや、高齢者部分休業に関する条例制定などが上程、可決されました。ますます多様で、複雑化する社会へ職員の丁寧かつ公平な対応が求められています。そして、これまで以上に市民の理解と協力が求められる時

代になってきている事を、私たち議会も丁寧に市民に伝えなくてはなりません。

市長は市政報告にて、今後の財政見通しを、進行する人口減少による市税の減収が見込まれる中、社会保障費や公共施設などの老朽化、国主導事業のデジタル化、脱炭素化などの取り組みへの対応が求められるなど、厳しい状況を予測しています。そのような状況下で迎える新年度の予算編成。我々議会は市民目線でしっかり注目、注視しなければなりません。

1月臨時会 (令和5年第1回)

1月臨時会では、契約の締結についての議案1件が上程され可決されました。契約金額の増額に対する質疑や、契約締結に反対する討論が行われました。(詳細はP6へ)

議会の視点

ひとり親家庭の家計は、長引くコロナ禍の影響や物価高騰などが重なり合い、大変な状況の中でやり繰りしている状況がうかがえる。市で実施している相談業務や事業などの支援体制のさらなる周知を求めたい。

◎障害福祉サービス各給付費

概要 障害福祉サービス費などの給付費で、利用者数、利用回数、利用時間の増加に伴う増額。

Q 利用者が増えた理由は。

A 障害者基幹相談支援センターや相談支援事業所などの相談窓口の周知が、増加の要因とみている。

Q 相談窓口となる事業者が増えたことによる、サービスの質的な変化はあるか。

A 質的变化はないが、障がい者グループホームと障がい児の放課後デイサービス事業者各1件の開設により、福祉資源が増加した。

補正予算の審議

注目事業の審議・審査

◎若者支援住宅整備事業の限度額を36億円に設定

概要 建設費や供用30年間の維持・運営する費用を含む総額を上限36億円と算定し、債務負担行為※を設定した。

※債務負担行為：地方公共団体が将来にわたる支払い義務を確定するもの。

Q 当初計画から6億円増額した内訳は。

A 供用開始後の業務内容の精査、費用の算定方法を精緻化した。増額の内訳は、施設整備2億6千万円、金利1億5千万円、維持管理1億9千万円の6億円で、主なものは建設資材と人件費の高騰、建設資材などを調達する際の利息など。

議会の視点

若い世代の定住促進などを目的に、集合住宅を整備する。市にとっては官民連携事業として大型事業となり、今後の事業動向を注視する。



若者支援住宅建設予定地

令和5年1月、社会情勢の変動により、計画を見直す旨、議会へ説明がなされた。

◎市有地等売却の媒介制度を導入 媒介手数料 48万円

概要 市有地などを不動産業者を介して売却する際、業者へ支払う2件分の手数料。

議会の視点

市有地の未利用財産に係る管理コスト削減を進める手段として、媒介制度を導入する。今後の事業の経過状況を注視する。

◎固定資産税増収(現年度) 3,000万円

概要 風力発電設備や、製造業などの新規設備投資により、課

議会の視点

発電施設による税収の増加は、厳しい財政運営が見込まれる中、期待するところだ。一方、施設による、自然環境や市民生活などへの影響に配慮した市の対応が重要となる。

◎ひとり親家庭等住宅整備資金貸付収入 3万円

概要 令和4年9月に新規貸付した一世帯の返済開始による。

Q 一世帯当たりの貸付限度額は、また、その貸付の対象となる整備内容は。

A 貸付限度額は150万円。住宅の改修にかかる費用が対象。

補正予算の審議

◎小学校バリアフリー化工事
費用 46万円

概要 車いすを利用する児童が支障なく学校生活を過ごせるよう、校内の段差解消や手摺り設置などの工事費用。

Q 車いす以外の障がいを持った児童も受け入れていと思うが、過去において、受け入れられなかった例があったか。

A 受け入れに関しては、検討委員会等で協議している。可能な範囲で、職員の配置を含めて準備している。

議会の視点

福祉課の「障害福祉」や教育総務課の車いす児童の受け入れ対応に共通することはDEI※への理解と、実践かと思う。多様な人が暮らし、公平な生き方が出来るよう多様な考えや意見を考慮した環境を整える社会が求められている。

※DEI…Diversity(多様性)、Equity(公平性)、Inclusion(包括性)の頭文字の略称。多様性があるだけでなく、公平で包括的に扱われること。

◎新ビジネス創出を支援
254万円

概要 農山村発の新ビジネス創出を支援する補助金。横岡地区で進められているゲストハウス「麓(ろくます)」の改修事業が対象。



改修工事現場踏査(横岡)

Q 事業実施主体は、地域で事業内容は共有されているか。

A 横岡地区の自治会・農家や地域おこし協力隊が設立した「麓(ふもと)」のカラコ協議会が主体。会員に横岡自治会があるため、総会などで内容が審議されているものと考えている。

議会の視点

人口減少もさることながら農村部等では若者の流出が大きな問題となっている。地域住民と移住してきた若者が協力し合い、地域の活性化を模索する試みに期待したい。
また、ゲストハウス利用者との交流により、関係人口が増え、移住定住へ結び付けてくれることを期待する。

◎肥料価格高騰による農家の経営負担を助成
1,662万円

概要 高騰する化学肥料のコスト上昇分の一部を支援するもの。

Q 対象が農業者グループとあるが、個人の申請は可能か。

A 国の事業要件にならっているため、個人では申請手続きはできない。農協などでの取りまとめを想定している。



◎燃料費・光熱水費の増額
9,213万円

概要 燃料価格高騰による市庁舎や各施設の灯油代やガス代、電気料などの施設管理にかかるもの。(一般会計のみ)

議会の視点

市民の家計と同様に「ウクライナ情勢」や「新型コロナウイルス感染症」の影響による燃料費の高騰は、行政の各部署にも大きな影響を与えている。各庁舎では市民の皆さんが来庁された際に不快にならないよう、様々な工夫をしながら節電に努めている。
一方、インフラ維持のため、高額な燃料費が使われていることとの認識も必要だ。

我々市民の目に見えないところで、日々節電などに努めている行政にも目を向け、評価していかねばならない。

条例等の審議

市職員の定年延長

～条例改正～

概要 国の法律改正に伴い、本市でも定年を段階的に引き上げて65歳とするもの。

Q 定年延長に伴う定員管理の適正化などはどう考えるのか。

A 将来的な職員の年齢構成のアンバランスやギャップを生まないよう、職員の採用活動を毎年継続する。一時的に人員が厚くなる体制を活かし、デジタル化の推進など行政基盤の整備、構築に集中的に取り組む。

議会の視点

定年引上げは、高齢期職員の人事管理の在り方にとどまらず、若手・中堅職員を含む組織全体の活力を、どのように維持していくかが求められる。

風力発電事業と生活環境等との調和に関する条例制定

概要 事業者に対して施設の立地の適正化、適切な維持管理及び事業完了時の設備類の除却を促し、自然環境・景観の保全、住民の安全・安心な良好な生活

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

風力発電施設の適正な設置、管理、届出などについて必要な事項を定めることにより、災害の発生を防止するとともに豊かな自然環境や美しい景観及び生活環境の保全を期待する。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

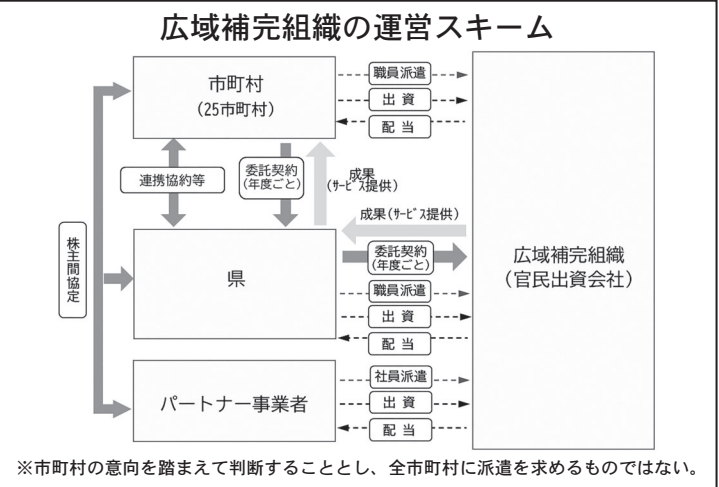
今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。

議会の視点

今回の大きな注目点は「人口減少」問題がある。利用人口の減少に加え、自治体の職員の減少に伴い専門職の確保も難しくなってきた。業務負担の軽減、経費の削減などを行い、将来的に持続可能な運営を維持する必要がある。他の事業でも、地域インフラを維持するための検証と対策が喫緊の課題だ。



※市町村の意向を踏まえて判断することとし、全市町村に派遣を求めるものではない。

議案・賛否一覧

総務…総務常任委員会、教民…教育民生常任委員会、産建…産業建設常任委員会
 予算決算特別…一般会計予算決算特別委員会
 ○は賛成 ●は反対(※議長は表決しない)
 簡易表決とは、可決に「異議がない」ことを会議に諮る簡易な方法のこと。

番号	件名	結果	議席番号																付託委員会
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
12月定例会（11月25日～12月9日）																			
報告																			
8	専決処分の報告（専決第12号）	-																	-
9	にかほ市観光開発株式会社の経営状況の報告	-																	-
議案																			
83	教育委員会委員の任命	同意	賛成15票																-
84	にかほ市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	にかほ市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	にかほ市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	にかほ市印鑑条例の一部を改正する条例制定	可決	簡易表決																教民
88	にかほ市議会議員及びにかほ市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	簡易表決																総務
89	にかほ市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する条例制定	可決	簡易表決																総務
90	にかほ市職員の降給の事由に関する条例制定	可決	簡易表決																総務
91	にかほ市職員の高齢者部分休業に関する条例制定	可決	簡易表決																総務
92	にかほ市手数料条例の一部を改正する条例制定	可決	簡易表決																教民
93	にかほ市老人憩の家条例の一部を改正する条例制定	可決	簡易表決																教民
94	にかほ市風力発電事業と生活環境等との調和に関する条例制定	可決	簡易表決																総務
95	金浦駅線人道橋補修・補強工事の施行に関する協定の一部を変更する協定の締結	可決	簡易表決																総務
96	秋田県及びにかほ市における生活排水処理事業の運営に係る連携協定の締結に関する協議	可決	簡易表決																産建
97	令和4年度にかほ市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	令和4年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	令和4年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	令和4年度にかほ市水道事業会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	令和4年度にかほ市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	令和4年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第2号）	可決	簡易表決																教民
103	令和4年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	簡易表決																産建
104	令和4年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決	簡易表決																産建
105	令和4年度にかほ市水道事業会計補正予算（第3号）	可決	簡易表決																産建
106	令和4年度にかほ市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願・陳情																			
陳9	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善のため国に意見書提出を求める陳情	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳10	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げのため国に意見書提出を求める陳情	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳11	介護保険制度の改善を求める陳情書	採択	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳12	学校部活動の地域移行に関する陳情書	継続審査	簡易表決																教民
議提など																			
12	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	介護保険制度の改善を求める意見書	可決	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1月臨時会（1月13日）																			
議案																			
1	アウトドア拠点施設新築工事請負契約の締結	可決	○	●	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

陳情・臨時会の審議

●議提第12号 **採択**
安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書（陳情第9号）

審査概要 自然災害や感染症対応の中心となる医療機関の機能強化を図る観点から、医療従事者の増員、処遇改善を求めるもの。採択と決した。

●議提第13号 **採択**
医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める意見書（陳情第10号）

審査概要 看護師、介護士、保育士などのケア労働者の賃金改善を求めるもの。労働環境の改善を引き続き求める必要があることから、採択と決した。

●議提第14号 **採択**
介護保険制度の改善を求める意見書（陳情第11号）

審査概要 利用者負担の増額やサービスの給付制限などの見直しの再検討と、介護従事者の処遇改善を求めるもの。介護保険制

度の改善を求める必要性から採択と決した。



●陳情第12号 **継続審査**
学校部活動の地域移行に関する陳情書

審査概要 国で推進する部活動の地域移行を、地域の実情に合わせて実施するよう求めるもの。現在、国でガイドラインを策定するための意見募集を行っている途中であることから、継続審査とすることに決した。

1月臨時会

●アウトドア拠点施設新築工事契約締結 **8億850万円**

概要 条例※に基づき、工事請負契約を締結するために議会の議決を求めるもの。

※予定価格1億5千万円以上の工事の請負
Q 契約額が、当初示された事業費見込額から2億6千万円の増額となった内訳は。

A 当初は県外事例を参考に概算額を算出。昨年9月定例会では、本市の立地条件に対応する建築資材や、防潮壁の設置などの対策を講じた金額を計上した。
 内訳の比較ではなく、実施設計と詳細設計を積み上げた結果の差額となる。

反対討論 齋藤 光春
 令和3年9月定例会中、拠点施設整備に関する工事費の内訳が示されず、昨年9月定例会も増額の明確な説明がなかった。



【外観】国道7号側

また、事業の将来的な費用対効果について具体的な指標が示されておらず、建設後の維持管理費も本市財政に大きな負担を強いる懸念があることから、本議案に反対する。

一般質問

12月定例会では6人が登壇しました。
※本会議の様子は議会ホームページからオン
デマンド（録画）でご覧いただけます。
…議員が定例会にて行う行政事務全般についての質問



もり 森 議員	1. 旧上郷小学校利活用事業について 2. 農業振興対策について 3. 部活動の地域移行について	P. 8
ささき 佐々木春男 議員	1. 学校給食無償化 2. 旧統一教会の被害者等の把握について 3. 難聴者の補聴器購入に補助を 4. 介護保険制度改定による負担増・給付減に反対を	P. 9
まくち 菊地 議員	1. これからの水道事業の進め方について 2. 料金の改定について 3. 公営企業法適用移行に伴う組織等について	P. 9
ささき 佐々木正勝 議員	1. 行財政改革の取り組みについて	P. 10
たかはし 高橋 議員	1. 災害時における対策について	P. 10
さいとう 齋藤 議員	1. 経済活性化と産業振興による人口流出対策について	P. 11

旧上郷小学校利活用計画の目的やねらいは何か



市長 関係人口の増加につなげる拠点施設としたい



問 旧上郷小の利活用計画は
び管理運営体制を伺う。

市長 4月の本格稼働に
向け、当該施設を拠点に
農業・漁業・観光ツーリズム、
水循環などの資源を
最大限活用し、関係人口
創出の仕組みを整え、1
月以降の公募で運営事業
者の決定手続きを進める。
当面の間、無償貸付で
の運営を見込んでいます。

企画調整部長 一事業者
が総体的に運営する想定
レンタルオフィス等の常設
カフェや直売、宿泊施設
の構想から、人が常駐す
る想定。

市長 地域の方々の関
わりが深まってゆく利用
の仕方、関係人口の増加
と地域との連携強化につ
なげるよう努力したい。

農業振興対策について
問 転作の現状と制度の
見直しに伴う影響、ソバ
等畑作物支援への考えは。

市長 転換作物の作付け
はソバが427ha、大豆
が150haのほか野菜や



**中学校休日部活動の
地域移行の取り組みは**
問 取り組み状況と部活
動指導員などの配置状況
は。

花きなど。不作付農地は
487ha。ソバや大豆は
販売収益だけでは継続が
困難。1億6千万円超の
交付金の減や、新たに4
00ha超が耕作放棄の恐
れがあり、何らかの支援
は必要。市の畑地化支援
は国の動きを注視し、安
定した営農が継続できる
よう対策を検討する。

教育次長 協議会の設置
意向調査を今年度内に行
う。現在外部コーチは運
動部・文化部合わせ仁賀
保中12名、金浦中3名、
象潟中19名で部活動指導
員は仁賀保中に1名のみ
部活動指導員引受けに消
極的な状況。学校と地域
が協同、融合し作り上げ
る取り組みが必要。

学校給食費の無償化を



無償化は検討していない

教育次長

問 学校給食費の無償化を
費への影響を抑えるため、
①献立の工夫などを考え
ているか。②子育て支援
の観点からも給食費無償
化を実施すべき。

教育次長 学校給食費の
値上げをしない方策は検
討しているが、無償化は
検討していない。

旧統一教会との関連は
問 旧統一教会と政治が
癒着することによる最大
の問題は、立法・行政が
ゆがむことだ。①市とし
て市民への被害などを把
握しているか。②市とし
て旧統一教会・関連団体
等へのメッセージを送る
などの実例はあったか。

市長 相談を受け付けた
事例はない。今年9月時
点ですべての部署の調
査では、事例の報告はな
い。

補聴器購入補助を
問 高齢者の難聴は認知
症につながる、その予防
のため補聴器の役割は大
きいといわれている。健
康で生き生きと日常生活



市長 各団体の要望があ
り、今後の議論の動きを
注視する。

市長 金銭的な問題で補
聴器の購入に二の足を踏
んでいる方がどれだけい
るか、調査の取り組みを
検討する。

問 社会保険審議会の部
会では、介護保険制度の
見直しの論点7項目を提
示した。ここには政府の
高齢者に対するいたわり
の姿勢は微塵も見られな
い。制度あつて介護なし
だ。反対すべき。

市長 各団体の要望があ
り、今後の議論の動きを
注視する。

水道料金の改定はいつどんな幅で提示されるのか



来年度、公営企業運営審議会へ諮問したい **市長**

これからの水道事業は
問 水道では多額の予算
を投じ「アセットマネジ
メント及び基本計画」を
策定したが、その進め方
は。

市長 新たな水源の確保
や水質の監視、計装設備
のない施設は今後の運用
方針を精査し導入を検討
県の広域連携作業部会へ
は、人材育成の面からも
参加を続けたい。第三者
委託などの活用も必要に
なってくると思われる
が、現時点では具体的な
検討はしていない。

水道料金の改定は
問 水道事業の将来的安
定経営のためには、計画
にもあるように水道料金
の改定が必要ではないか。

市長 水道事業は独立採
算制によって運営されて
おり、水道料金が主な収
入源となり、本来ならば
営業収益の水道料金など
で営業費用が賄われるの
が望ましい形だ。実情は
そうはなっていないため
来年度、公営企業運営審
議会に料金改定の諮問を
行い、その審議結果に基
づいて考えていく。現時



市長 会計自体は一つに
はならないが、現在と同
様に上下水道課で担当。
業務班に下水道関係の担
当を増員し対応。以前の
ように企業局として独立
させ、管理者を配置する
ことは考えていない。

企業会計の体制は
問 公共下水、農集排の
事業会計が、企業会計へ
一本化されることによる
体制、組織は。

点では、示せる状況にな
い。



佐々木正勝 議員

税収減を見据えた中長期の行財政改革の考えは

市長 第4次行政改革大綱の成果を上げていくことが重要



問 中長期的な行財政改革の税収減を見据えた、中長期の行財政改革の考えを伺う。

市長 現在の第4次「行政改革大綱」の柱として位置付けている組織改革の実施、財政運営の改革、地域協働の推進に取り組む、成果を上げていくことが重要であると認識している。

問 D X※1を中長期で強化する考えはあるか。

市長 本市のD Xは一歩出遅れていると感じている。

※D X デジタル技術を社会に浸透させて人々の生活をより良いものへと変革すること。

職員数削減と業務効率化 職員数の削減に、業務の効率化や生産性向上が伴っていないと思われるが。

市長 職員一人当たりの業務量の負担が増えていることは私も強く認識しており、対策を講じていかなければならないと感じている。

問 職員定数管理の適正化の数値はどのように算出しているか。

総務部長 類似団体に比較した職員数を参考としている。

ICT※2利活用の促進 問 ICT利活用の進捗状況と顕在化した課題は。

総務部長 ICT利活用の促進として①RPA※3の導入②マイナンバーカード取得促進③オープンデータの推進④電子申請の推進に取り組んでいる。課題はデジタル分野における専門的知見を持ち合わせた人材の確保だ。まずは職員のITスキルの向上を行い、今後専門職の採用など考えている。

※ICT 情報通信技術を活用したコミュニケーションのこと。また、通信技術を利用した産業やサービスの総称。

※RPA パソコン上の機械的に行う定型的な作業を、ソフトウェアを利用し自動実行すること。

問 農業・林業・水産業・畜産業の振興策における成果・評価及び課題と課題解決に向けた具体的施策は。

市長 県やJ A、漁協、森林組合、畜産経営者などそれぞれの各種団体と協議しながら課題解決に向けた取り組みを行っており、徐々にではあるが成果は出ている。今後も関係機関と連携して持続可能な安定した経営を目指す支援策について取り組んでいきたい。

問 商工業活性化支援について①補助金による事業の評価と課題及び課題解決策②補助金決定の基準は③都会との賃金格差是正に向けた対策は④企業誘致計画の推進状況は。

市長 商工会への補助金は県補助金の残額の二分の一を補助している。共通商品券事業、サービス店事業、小規模事業者への伴走型支援事業、賑わい商店街事業などへの支援を実施し成果を上げている。賃金向上への直接的関与は難しいので人材育成事業などへの支援

で対処している。企業誘致は、何社かのベンチャー企業が立地。再生エネルギー分野の企業などの誘致交渉を進めている。

問 観光振興における①観光産業の低迷の要因は②観光拠点センターとしての「にかほっと」は機能を果たしているのか。

市長 旅行形態の変化やコロナなどにより観光客が減少傾向にある。「にかほっと」は観光協会の窓口やジオパークの拠点を担い、各種イベントの開催など拠点としての役割を果たしており、高く評価している。



災害時、災害発生時における対策は

市長 にかほ市地域防災計画に基づき対策



高橋 利枝 議員

問 市内に設置されている風力発電、太陽光発電設備について、他県では自然災害等による破損が生じ住民とトラブルになっている事例があるが、市民の不安がないような対策が講じられているか。

市長 本市では、再生エネルギー利用施設に関するガイドラインを作成。このガイドラインの規定に、拘束力はないが、工事中、完了後などの場面で、事業者に対して指導などを行う役割を担っている。

また、景観計画の策定、自然環境や生活環境、住宅地への影響を防止するためゾーニングマップを整備している。

天気予報で荒天が見込まれる場合には、事業者に対し、事前に書面で通知をしている。その他条例上でも各施設の維持管理、保守点検の状況についても報告してもらうこととしている。事業者に対して、予防対策を図るよう指導していく。

問 災害発生時の避難所で、乳幼児を抱える母親や、着替え、トイレなど女性の困難が想定される。本市の避難計画は女性の対応も想定されているか。また、避難所でのプライバシー確保も想定されているか。

市長 女性への配慮、対応は、にかほ市地域防災計画の災害応急対策計画において、避難所の開設及び運営管理の中に、女性等の視点を取り入れた対策を実施することとしている。避難所での部屋割りなどで、プライバシーや安全、安心の確保に取り組む。また、簡易テント45張りも備蓄している。



議員と語ろう！ ~市民との意見交換~

市民との意見交換会を開催

コロナ禍の影響で数年間実施を見合わせていた「市民の声」を聴く意見交換会を計画し、4団体から応募いただきました。



象潟陶芸クラブ



室沢明寿会

にかほ市議会
議員と語ろう！
希望団体を募集します

【募集期間】令和4年12月15日～令和5年1月10日

募集は終了しました

【開催期間】令和5年1月中旬～2月中旬

【対象】にかほ市民で構成する5人以上のグループやサークル、自治会など

【時間・場所】ご希望の時間帯・場所で調整します(所要時間)1時間30分程度

【内容】議員に聞いてみたいこと、ご希望のテーマ など

議員と身近な話題で話しましょう！

にかほ市議会事務局 018-43-7511 (直通) <https://www.kakuhohokai.jp>

月日	団体	会場
1/16(月)	象潟陶芸クラブ	にかほ市役所象潟庁舎
1/20(金)	室沢明寿会	室沢自治会館
1/23(月)	汐見町老人クラブ	汐見町会館
2/18(土) 予定	鳥海山・飛島ジオパーク にかほエリアガイドの会	象潟公民館



齋藤 光春 議員

安定財源確保に向けた各産業の具体的振興策について

関係機関と連携した支援策に取り組む

市長



議会活動報告

11/1	松島町議会行政視察（来市）
11/3	羽越線高速化シンポジウム
11/4	期成同盟会要望活動
11/7	秋田県市議会議長会議員研修会
11/9～11	各期成同盟会要望活動
11/14	秋田県市議会議長会臨時会 秋田県知事との行政懇談会
11/15	広報広聴委員会
11/18	議会全員協議会 議会運営委員会
11/25～12/9	第7回定例会
11/25	議会運営委員会 正副議長・正副委員長会議
11/26	秋田県林活議連総会
11/29	会派代表者会議
11/30	広報広聴委員会
12/2	議会全員協議会
12/21	議会改革推進会議
12/22	本荘由利広域市町村圏組合12月定例会
1/6	議会運営委員会 広報広聴委員会
1/12	広報広聴委員会
1/13	第1回臨時会
	林活議員連盟 役員会
1/16	「議員と語ろう！」象潟陶芸クラブ
1/20	「議員と語ろう！」室沢明寿会
1/23	「議員と語ろう！」汐見町老人クラブ
2/18	「議員と語ろう！」鳥海山・飛島ジオパークにかほエリアガイドの会

掲載した他にも、市内外の行事等へ出席しています。

3月定例会の予定

2/22（水）	本会議 （施政方針、市政報告、議案説明ほか）
3/ 3（金）	本会議（会派代表質問）
3/ 6（月）～7（火）	本会議（一般質問）
3/ 9（木）	本会議（議案質疑、議案付託ほか）
3/10（金）～17（金）	常任委員会（予算特別小委）審査
3/20（月）	本会議 （委員長報告、討論、採決ほか）

※日程の変更は、議会HPにてお知らせします。
※傍聴の際は、マスクの着用や手指消毒にご協力ください。なお、感染予防のため、傍聴者数を制限する場合があります。

議会事務局 TEL 43-7511



議会だより、市議会へのご意見、
市民の声をお寄せください。

お手紙、FAX、
メールで

郵送 〒018-0192
にかほ市議会事務局 宛て
メール gikai@city.nikaho.lg.jp
FAX 0184-43-7513

広報広聴委員会

委員長	齋藤 進
副委員長	佐々木 正勝
委員	高橋 利枝 齋藤 光春 佐々木 孝二 佐々木 春男 森 鉄也 伊藤 竹文

多様性

編集後記

「毎日流れてくる情報量が多すぎて、頭がついていなくて疲れる。」とか「テレビではこう言ってるのに、ネットでは真逆のこと言ってる。ホントはどうなの？」といったことが、最近知人と話題に上がる。情報源の大半が新聞・テレビに集中していた時代は、新聞・テレビの言うことが正しいという雰囲気が強かった。多数派の流れに乗ってきた感がある。若い世代を中心に新聞・テレビ離れが加速し、必要な情報はネットから入手する今は、その論調も多岐にわたる。多数派の考え方も、個人の考えも判断、決断が求められる。何が正解かではなく、いろいろな考え方があり、それをお互いに認め合い、建設的に行き詰ることを進めていくという考え方が「多様性」にフォーカスされるきっかけになっている。

広報広聴委員会
委員 高橋 利枝